



体験内容

山と炭とSDGsの関係についてわかりやすく説明します。しっかりと学んだあとは、和歌山で作られた紀州備長炭を使って風鈴を作成しましょう。

- ・地域の素材を使い作品を作成することで、自然に親しむ
- ・繊細な作業を行い、周囲の友人等と協力する力を養う
- ・地域（山村）の人たちとの交流を通し、コミュニケーション能力が高まる

SDGs



体験情報

所要時間：1時間30分～2時間

期間：通年

最大人数：約100人

雨天時等：屋内のため実施可能

準備物：特になし

事業者（インストラクター）：
紀州体験交流ゆめ倶楽部

プログラム

- 1：講師による説明
- 2：紙やすりで木を削り、持ち手としてフックをボンドで取り付ける
- 3：釣り糸にビーズを通し、ボンドを使い固定する
- 4：釣り糸に備長炭をつるし、釣り糸を結び固定する
- 5：最後に短冊を書き、完成した備長炭風鈴の下に吊す